

消 防 概 況

令和6年（1月1日～12月31日）

火災件数 143 件 (R5 172 件)	前年比較	主 な 火 災 原 因	
	29 件減	電気関係	27 件 (18.9%)
	16.9%減	たばこ	19 件 (13.3%)
		放火（疑い含）	15 件 (10.5%)

救急件数 46,469 件 (R5 45,405 件)	前年比較	主 な 事 故 種 別	
	1,064 件増	急病	30,841 件 (66.4%)
	2.3%増	一般負傷	6,579 件 (14.2%)
		交通事故	1,852 件 (4.0%)

救助件数 157 件 (R5 163 件)	前年比較	主 な 事 故 種 別	
	6 件減	交通事故	47 件 (29.9%)
	3.7%減	水難事故	40 件 (25.5%)
		火災	5 件 (3.2%)

警戒件数 764 件 (R5 743 件)	前年比較	主 な 事 故 種 別	
	21 件増	自火報等の発報	283 件 (37.0%)
	2.8%増	油の漏洩	131 件 (17.1%)
		廃材焼却	51 件 (6.7%)

火 災 概 況

令和6年中の火災件数は143件で、前年と比較して29件（16.9%）減少しました。

死者数は6人（前年比2人減）、負傷者数は37人（前年比5人増）となりました。

また、住宅からの出火は建物火災の58%を占めていることから、住宅火災を未然に防止するため、消防局と消防団、防火連合協議会、自治会が連携して地域に密着した火災予防に努めています。

区分	令和6年	令和5年	比較増△減
火災件数（件）	143	172	△ 29
建物（住宅火災）	91 (53)	103 (57)	△ 12 (△ 4)
車両	14	15	△ 1
船舶		1	△ 1
林野		1	△ 1
その他	38	52	△ 14
焼損床面積（㎡）	7,858	5,645	2,213
焼損棟数（棟）	132	171	△ 39
全焼	27	32	△ 5
半焼	10	13	△ 3
部分焼	27	51	△ 24
ぼや	68	75	△ 7
死者（うち放火自殺者）（人）	6 (5)	8 (1)	△ 2 (4)
負傷者（人）	37	32	5
り災世帯（世帯）	103	102	1
り災人員（人）	230	226	4
主な火災原因（件）			
電気機器	13	19	△ 6
電気装置	6	4	2
電灯電話等配線	5	7	△ 2
配線器具	3	10	△ 7
（電気関係）	(27)	(40)	(△ 13)
たばこ	19	17	2
放火（疑い含む）	15	12	3
こんろ	11	8	3
ストーブ	10	5	5

※ 比較増△減は令和6年を令和5年と比較したものです。